

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-175230

(43)Date of publication of application: 23.06.2000

(51)Int.CI.

H04Q 3/58

H04Q 11/04

(21) Application number: 10-345860

(71)Applicant: HITACHI TELECOM TECHNOL LTD

(22)Date of filing:

04.12.1998

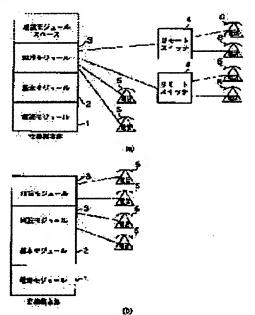
(72)Inventor: KIKUCHI NOBUTSUGU

(54) CONTROL METHOD FOR REMOTE SWITCH IN EXCHANGE

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow an exchange to control a remote switch installed remotely from the exchange through a transmission line whose transmission is conducted in a way of time division multiplex without the need for remarkable revamping for the exchange.

SOLUTION: The exchange controls a remote switch 4 through a transmission line whose transmission is conducted in a way of time division multiplex by replacing a module controller having been mounted on an extension module 3 of the exchange with a remote switch interface or inserting the remote switch interface to an idle slot for an L/T card mount of the extension module 3.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision

of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(18)日本国物許庁 (JP)

11/04

(12) 公開特許公報(A)

(II)特許出顧公開登号 特開2000-175230

(P2000-175230A)

(43)公開日 平成12年6月23日(2000.6.23)

(51) int.CL' H04Q 3/58 裁別記号 101

PI H04Q 3/58 チーマコード(参考) 01 5K049

11/04

B 5K069

審査請求 未請求 萬泉項の数4 OL (全 7 頁)

(21)山風番号

特膜平10-345860

(22)出版日

平成10年12月 4日 (1998.12.4)

(71)出旗人 000153465

株式会社日立テレコムテクノロジー

福島原那山市字船場向94号地

(72)発明者 菊池 傷貢

福島県都山市字州場向94番地 株式会社日

立テレコムテクノロジー内

(74)代理人 100093954

非理止 杏木 解夫

Pターム(参考) 50049 AA18 BB09 BB24

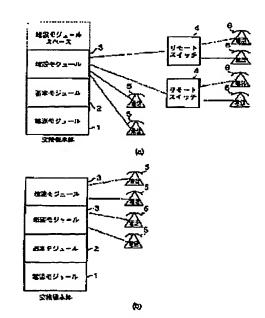
5K069 CB03 CB08

(54) 【発明の名称】 交換機におけるリモートスイッテの前荷方法

(57)【要約】

【課題】 交換機から遠隔地に設置されたリモートスイッチを、交換機に大幅な改造を加えることなく。しかも時分割多宜化した伝送路を介して制御する。

【解決手段】 交換機の増設モジュール3に実装されたモジュールコントローラ8を、リモートスイッチインタフェース9と挿し換えるか、増設モジュール3のL/Tカード塔戴用の空きスロットにリモートスイッチインタフェース9を挿入することによって、時分割多重化された伝送器を介して、リモートスイッチ4を制御する。



【特許請求の範囲】

【館水項1】 電源装置を絡載した電源モジュールと、 共通制御装置、記憶装置、時分割スイッチおよび通話路 コントローラを搭載した基本モジュールと、

任意数のラインカードまたはトランクカードを搭載可能 なスロットを得し、 前記ラインカードまたはトランクカ ードを制御するモジュールコントローラカードを搭載し た増設モジュールから構成され、

前記増設モジュールの前記モジュールコントローラカー ドをリモートスイッチインタフェースカードと挿し換え 10 るととによって、前記増設モジュール内の一定数以下の ラインカードを、リモートスイッチに移動可能にし、

前記リモートスイッチインタフェースカードが前記増設 モジュールに残ったラインカードまたはトランクカード を副配すると共に、前記リモートスイッチに搭載された リモートスイッチコントローラカードを介して移動され たラインカードを制御する

ことを特徴とする交換機におけるリモートスイッチの制 御方法。

【語求項2】 増設モジュールのモジュールコントローラカードをリモートスイッテインタフェースカードと博し換えると共に、空きスロットにリモートスイッテドライバカードを挿入し、

前記リモートスイッチドライバカードがリモートスイッチに移転されたリモートスイッチコントローラカードを 介して、リモートスイッチに移動されたラインカードを 制御することによって、副御可能なリモートスイッチ数 を増削する。

ことを特徴とする請求項1 に記載の交換機におけるリモートスイッチの副御方法。

【語求項3】 電源装置を搭載した電源モジュールと、 共通制御装置。記憶装置。時分割スイッチおよび通話路 コントローラを搭載した基本モジュールと、

任意数のラインカードまたはトランクカードを踏載可能 なスロットを得し、前記ラインカードまたはトランクカ ードを制御するモジュールコントローラカードを搭載し た増設モジュールから構成され、

育記増設モジェールの空きスロットにリモートスイッチ インタフェースカードを挿入することによって、リモートスイッチに搭載されたリモートスイッチコントローラ カードを介して、リモートスイッチのラインカードを制 御する、

ことを特徴とする交換機におけるリモートスイッチの制 御方法。

【菌求項4】 空きスロットにリモートスイッチインタフェースカードが持入された増設モジュールの他の空きスロットに、リモートスイッチドライバカードを挿入し、リモートスイッチに揺載されたリモートスイッチコントローラカードを介して、リモートスイッチのラインカードを制御して、制御可能がリモートスイッチ形を他

加する、

ことを特徴とする請求項3に記載の交換機におけるリモートスイッチの副御方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、交換機の一部をリモートスイッチとして遠隔地に切り能して設置し、遠隔地の電話機をリモートスイッチに接続するリモートスイッチの制御方法に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、構內交換級等の比較的回線容費の 小さい交換級においては、特定電話機の複踏のみを長距 離用の特殊回線にするか、別交換級を設置するかの方法 が一般的で、リモートスイッチを設けることは経済性の 面から一般的ではなかった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記のような従来の方式では、遠隔地に譲まって電話機があり、しかも交換機を設置するほど数が多くない場合に、電話機器に長距離回線を設置しなければならず、時分割多重化して回線の経済化を図ることが出来ないというの

【0004】本発明は、交換機とリモートスイッチの間の長距離用の線路と、リモートスイッチと電話機の間のローカルな線路とを、リモートスイッチを介して接続することによって、交換機とリモートスイッチ間の任送を時分割多重化することを課題とする。

[0005]

が課題であった。

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するた 30 めに記求項1に記載の発明は、電源装置を搭載した電源 モジュールと、共通制御装置、記憶装置、時分割スイッ チおよび通話路コントローラを搭載した基本モジュール と、任意数のラインカードまたはトランクカードを搭載 可能なスロットを有し、前記ラインカードまたはトラン クカードを制御するモジュールコントローラカードを搭 載した増設モジェールから構成され、前記増設モジュー ルの前記モジェールコントローラカードをリモートスイ ッチインタフェースカードと挿し換えることによって、 前記増設モジュール内の一定数以下のラインカードを、 - リモートスイッチに移動可能にし、前記リモートスイッ チインタフェースカードが前配増設モジュールに残った ラインカードまたはトランクカードを副卸すると共に、 前記リモートスイッチに搭載されたリモートスイッチコ ントローラカードを介して移動されたラインカードを制 御することを特徴とする。

【0006】本発明によれば、交換機の増設モジュールに搭載されるべきラインカードをリモートスイッチに移動し、交換機とリモートスイッチ間の伝送を時分割多量化することが可能になる。

カードを制御して、制御可能なリモートスイッチ敷を増 50 【0007】本発明の請求項2に記載の交換機における

リモートスイッチの制御方法は、請求項上に記載の発明 において、増設モジュールのモジュールコントローラカ ードをリモートスイッチインタフェースカードと挿し袋 えると共に、空きスロットにリモートスイッチドライバ カードを挿入し、前記リモートスイッチドライバカード がリモートスイッチに搭載されたリモートスイッチコン トローラカードを介して、リモートスイッチに移動され たラインカードを制御するととによって、制御可能なり モートスイッチ数を増加することを特徴とする。

【0008】本発明によれば、増設モジュールの空きス 10 ロットにリモートスイッチドライバカードを挿入するだ けで、リモートスイッチの数を増加できる。

【0009】本発明の請求項3に記載の交換級における リモートスイッチの制御方法は、電源装置を搭載した電 源モジュールと、共通制御装置、記憶装置、時分割スイ ッチおよび通話略コントローラを搭載した基本モジュー ルと、任意数のラインカードまたはトランクカードを搭 **載可能なスロットを有し、前記ラインカードまたはトラ** ンクカードを副御するモジュールコントローラカードを 搭載した増設モジュールから構成され、前記増設モジュ ールの型きスロットにリモートスイッチインタフェース カードを挿入することによって、リモートスイッチに搭 載されたリモートスイッチコントローラカードを介し て、リモートスイッチのラインカードを制御することを 特徴とする。

【0010】本発明によれば、増設モジュールに使用で きない空きスロットを作ることなく、リモートスイッチ を副離できる。

【0011】本発明の請求項4に記載の交換機における において、空きスロットにリモートスイッチインタフェ ースカードが挿入された増設モジュールの他の空きスロ ットに、リモートスイッチドライバカードを挿入し、リ モートスイッチに搭載されたリモートスイッチコントロ ーラカードを介して、リモートスイッチのラインカード を副御して、副御可能なリモートスイッチ数を増加する ことを特徴とする。

【0012】本発明によれば、増設をジュールに使用で きない空きスロットを作ることなく、複数のリモートス イッチを制御できる。

[0013]

【発明の実施の形態】図1(8)は、本発明の実施の形 底を示すシステム構成図で、1は交換機本体に動作電源 を供給する電源をジュール、2は交換機本体を調剤する 共通制御装置(CC)(図示省略)、記述装置(ME M) (図示省略)、時分割スイッチを含む通話略コント ローラ(SPCNT)(図示省略)等から機成される基 本モジュール、3はラインカードまたはトランクカード (以下し/Tカードと表す) とそれを副御する。 倒えば モジュールコントローラ (MCNT) カードから帯成さ 50 われる。

れる増設モジュールで、その上に更に増設モジュールの 搭載スペースが知わって交換機本体の基本となる架を構 成している。

【りり14】図には示していないが、電源モジュールと **始設をジュール塔載スペース3個分からなる境設用の架** が用意されており、より回線数の多い需要にも対応でき るように考慮されている。

【① 0 1 5 】 4 は本発明の評御の対象であるリモートス イッチで、L/Tカードとこれらを調査するリモートス イッチコントロール(RSCNT)カードから構成さ れ、交換機本体に対して遠隔地に設置される。

【0016】そして交換機本体とは、長距離用メタリッ クケーブル、同軸ケーブルあるいは光ケーブルの様な低 損失の回復を用いて、時分割多重化して接続される。

【0017】5は交換機本体から直接ローカルケーブル で接続される電話機であり、6はリモートスイッチ4か ちローカルケーブルで接続される電話機である。

【0018】図1 (b) は、リモートスイッチ4を誇た ない従来の交換機本体で、本図の例では増設モジュール 20 塔載スペースにも増設モジュールが実貌された場合を示 している。

【0019】図2は、本発明の実施の形態において、電 話機5および電話機6を接続するL/Tカードを制御す る装置のブロック図である。

【0020】図において、7は基本をジュール内に実装 される通話路コントローラ (SPCNT) である。

【0021】8はモジュールコントローラ(MCNT) で、遺話路コントローラ(SPCNT)とのインタフェ ースであるSPCNTインタフェース81と、ライン回 リモートスイッチの制御方法は、請求項3に記載の発明 30 路およびトランク回路の副御をするL/T制御部82か ちなり、モジェールコントローラ(MCNT)8が単独 で使われる場合には、図2のXの接続が行なわれる。

【0022】即ち、従来の技術においてはSPCNTイ ンタフェース81とL/T制御部82は直接接続され、 同一モジュール内のL/Tカードを副御していた。

【0023】9はリモートスイッチインタフェース(R SINF》で、モジュールコントローラ(MCNT)8 を含み、電話探5へ行くルートとりモートスイッチ4経 由で電話機6へ行くルートを振り分けるルート分散部9 1. ディジタル音声データを時分割多重化あるいは分離 するデータ多重/分離部92、およびリモートスイッチ 4に対するインタフェースである、リモートインタフェ ース93から構成される。

【0024】そして1枚のリモートスイッチインタフェ ース(RSINF)カード9は、本実能の形態では最大 16枚のL/Tカードを制御できる。

【0025】モジュールコントローラ (MCNT) 8 が、リモートスイッチインタフェース(RSINF)9 の1部として使われる場合には、図2のYの接続が行な

【0026】10はリモートスイッチコントローラ (R SCNT) で、リモートスイッチインタフェース (RS INF) 9、および後述のリモートスイッチドライバ (RSDRV) 11に対するインタフェース回路である リモートインタフェース101、ディジタル音声データ の時分割多重化あるいは分解をするデータ多重/分離部 102、およびライン回路およびトランク回路を制御す るL/T制御部103から構成され、リモートスイッチ 4に塔戴される。

【0027】11はリモートスイッチドライバ(RSD 16 ード10で受けて4枚のL/Tカードを制御する。 RV)で、上述のリモートインタフェース93から構成 され、リモートスイッチ4の数を増加するためにリモー トスイッチインタフェース (RSINF) 9に付加して 用いられる。

【0028】図3は、図1(b)に示した従来の技術で **宮話探5を制御する場合の増設モジュール3の実装図** で、モジュールコントローラ (MCNT) カード8 (図 2のMCNT8でXの接続をしたもの)が、スロット() ①から15までの16枚のL/Tカードを制御し、モジ ュールコントローラ {MCNT} カード8は基本モジュ 20 ール2に実装された(図1では図示省略)通話路コント ローラ (SPCNT) 7によって制御される。

【0029】図は16スロット全てにカードが挿入され ているが、要求される電話機数、トランク数に応じて必 要数のみ実装すればよい。

【0030】図3の例で、電話級を遮隔地に置くには、 各ライン回路は空間的に分解されているので、長距離用 メタリックケーブル、同軸ケーブル、光ケーブル等を電 話権敦だけ引かねばならず、本発明の実施の形態におけ できない。

【0031】図4は、本発明の実施の1形態を示す実装 図で、図3のモジュールコントローラ (MCNT) カー ド8の代わりにリモートスイッチインタフェース (RS iNF)カード9を用いる。この場合リモートスイッチ インタフェース(RSINF)カード9内に含まれるモ ジュールコントローラ(MCNT)8の内部接続は、図 2においてYの接続となる。

【0032】リモートスイッチインタフェース (RSI NF)カード9内のリモートインタフェース93は、リ モートスイッチ4のリモートスイッチコントローラ (R SCNT) カード10内のリモートインタフェース10 1に接続される。

【0033】データ多章/分離部92で時分割多重化さ れた。交換級からリモートスイッチへのディジタル音声 データは、データ多点/分能部102でライン回路毎に 分離され、L/T制御部103によってL/Tカードを コントロールして電話観を創御する。

【0034】図4の実施の形態では4枚のL/Tカード をリモートスイッチ4に移すことが可能で、交換機な体 50 りの12枚のL/Tカードを制御する機能は尽くなる。

側のカードスロット4枚は空きとなり、L/Tカードを 突続できない。

【0035】図5に示す本発明の実施の形態では、1枚 のリモートスイッチインタフェース (RSINF)カー ド9に3枚のリモートスイッチドライバ(RSDRV) カード11を付加したもので、前記カード1枚当たり4 枚のL/Tカードをリモートスイッテ4側に移動するこ とが可能になり、リモートスイッチ4側は図4の場合と 同様にリモートスイッチコントローラ (RSCNT) カ

【① 036】この場合にも交換機本体側に突続されてい たし/Tカードをリモートスイッチ4に移すことになる ので、交換機本体側の増設をジュール3の空きスロット は使用できない。

【0037】図5の例ではレノアカードのスロット00 から02にリモートスイッチドライバ(RSDRV)1 1.が実装されているが、スロットのコネクタの配象がど ちちを挿入しても良いように配慮されているので、カー ドの挿し換えだけで、配線変えの必要はない。

【0038】図6は、無駄な空きスロットを無くす実装 方法の1例で、モジュールコントローラ(MCNT)カ ード8(内部接続は図2におけるX接続)が、同一増設 モジュールの16枚のL/Tカードを副御できるように 搭載されている。

【0039】そしてリモートスイッチ4を制御するため に、任意のスロット、例えばスロットの5にリモートス イッチインタフェース (RSiNF) カード9を絡載す

【0040】リモートスイッチインタフェース (RSI る如く、時分割多重化したまま設置距離を伸ばすことは 30 NF)カード9は1つのリモートスイッチ4を制御でき るので、図4と比較すると増設モジュール3には3枚の L/Tカードが多く搭載できる。

> 【0041】図76、図6と同じ手法で無駄な空きスロ ットを無くす実装方法の他の例で、図5の改良と言え る。

【0042】即ち、任意の連続するスロット、例えばス ロット05から08までは1枚のリモートスイッテイン タフェース (RSINF) カード9と、3枚のリモート スイッチドライバ (RSDRV) カード11を塔載する 40 ことによって、4つのリモートスイッティを接続するこ とが可能になり、しかも交換機本体の増設モジュールに は12枚のL/Tカードを塔載できる。

【0043】増設モジュールに搭載された12枚のL/ Tカードはモジュールコントローラ (MCNT) 8によ って鯏御される。

【0044】リモートスイッチインタフェース(RSI NF)カード9は、1枚で16枚のL/Tカードを制御 できる機に設計されているが、図6の様に1個のリモー トスイッチだけを制御した場合には、図4の例の様な残

特闘2000-175230

8

[0045]

【発明の効果】本発明によれば、モジュールコントローラ (MCNT) カード8をリモートスイッチインタフェース (RSINF) カード9と挿し換えるか、レノTカードの空きスロットにリモートスイッテインタフェース (RSINF) カード9を挿し込むことによって、リモートスイッチ4の制御が可能になる。

【① 0.4.6】しかも、交換機とリモートスイッタ4の間は、時分割多重化してディジタル音声データを任選できるので、伝送路も経済化できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態におけるシステム構成図、 および従来技術によるシステム構成図である。

【図2】交換機にリモートスイッチ4を接続した場合の 制御を示すブロック図である。

【図3】従来の技術による増設モジュールの実装図である。

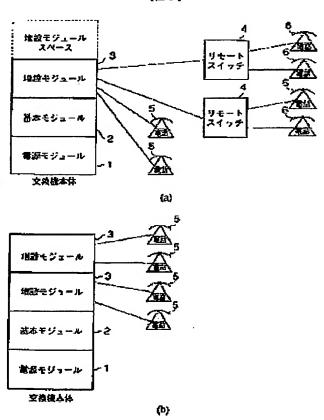
【図4】 本発明の 1 突施の形態による増設モジュール 3 とリモートスイッチ4の実験図である。 ** *【図5】本発明の他の1実結の形態による増設モジュール3とリモートスイッチ4の実験図である。

【図6】本発明の他の1実能の形態による増設をジュール3とリモートスイッチ4の衰衰図である。

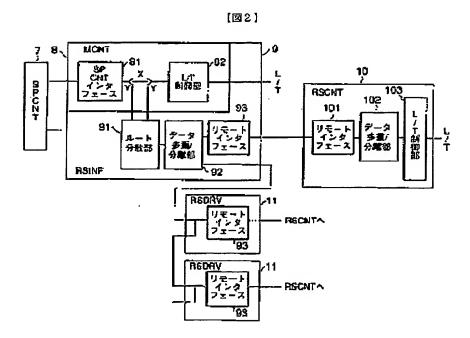
【図7】 本発明の他の1実能の形態による増設モジュール3とリモートスイッチ4の衰襲図である。 【符号の説明】

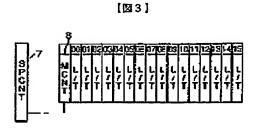
- 1 電源モジュール
- 2 基本モジュール
- 10 3 増設モジュール
 - 4 リモートスイッチ
 - 5 交換機本体に接続された電話機
 - 8 リモートスイッチに接続された電話級
 - 7 通話路コントローラ (SPCNT)
 - 8 モジュールコントローラ (MCNT)
 - 9 リモートスイッチインタフェース(RSINF)
 - 10 リモートスイッチコントローラ (RSCNT)
 - 11 リモートスイッチドライバ(RSDRV)

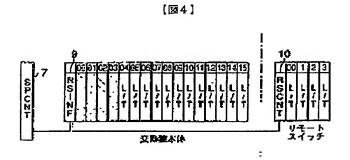
[図1]



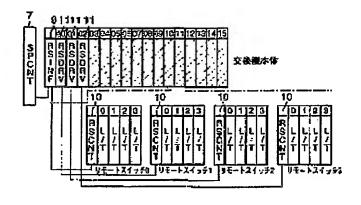
特闘2000-175230



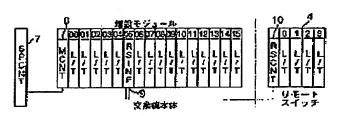




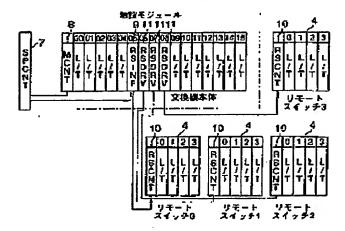
【図5】



[図6]



[図7]



This Page is inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

U	BLACK BURDERS
	IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
	FADED TEXT OR DRAWING
A	BLURED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
	SKEWED/SLANTED IMAGES
	COLORED OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
	GRAY SCALE DOCUMENTS
	LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
	REPERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
	OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.
As rescanning documents will not correct images problems checked, please do not report the problems to the IFW Image Problem Mailbox